

**競争的な水素サプライチェーン構築に向けた技術
開発事業／総合調査研究／日本国際博覧会を活用
した水素の情報発信に関する調査研究**

テーマウィーク「未来を変える！ Hydrogen Week（仮称）」

概要

テーマウィークとは

- 期間ごとに地球的課題に関するテーマが設定され、そのテーマに関し、公式参加者、日本政府・自治体、企業等がさまざまなプログラムを実施。
- 様々な参加者がテーマに関連した展示や講演、舞台などを開催する中、水素社会を感じてもらうための展示を実施予定。

2025年カレンダー	テーマ	テーマ領域
4/25(金)～5/6(火)	未来への文化共創	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
5/15(木)～5/26(月)	未来のコミュニティとモビリティ	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)～6/16(月)	食と暮らしの未来	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
6/20(金)～7/1(火)	健康とウェルビーイング	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)～7/28(月)	学びと遊び	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)～8/12(火)	平和と人権	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(水)～9/28(日)	地球の未来と生物多様性	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、 水素社会 、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)～10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

テーマウィークカレンダー

- 利用期間：2025年9月20日(土)～9月26日(金)（搬出入期間含む）

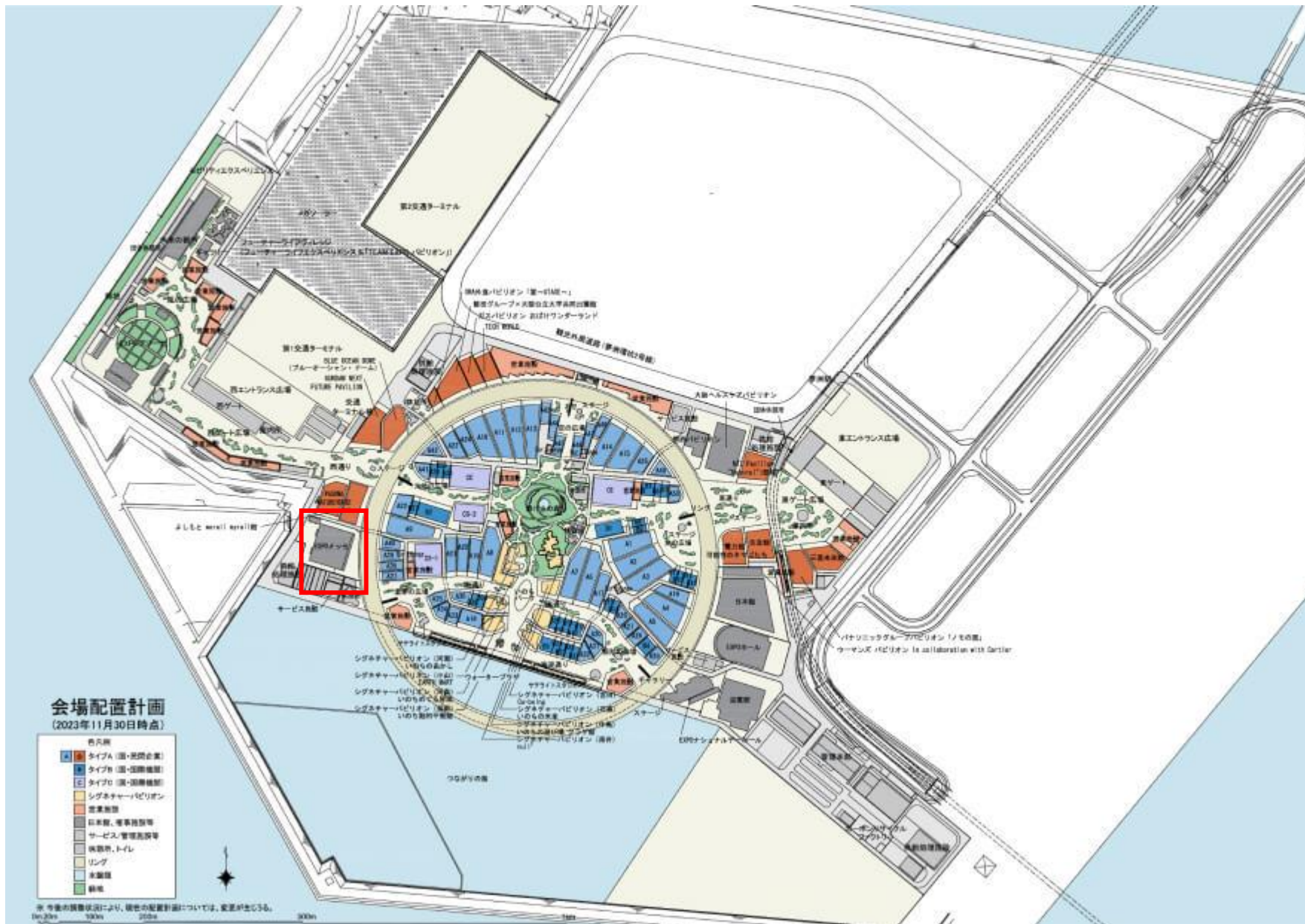
2025年4月															2025年5月																																
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
												未来への文化共創																								未来のコミュニティとモビリティ											

5月			2025年6月																												2025年7月																				
29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13						
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日						
							食と暮らしの未来															健康とウェルビーイング																													

2025年7月															2025年8月																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
			学びと遊び															平和と人権																															

8月			2025年9月																												2025年10月																
29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
																			地球の未来と生物多様性																		SDGs+Beyond いのち輝く未来社会										

【参考】万博会場



出典：大阪・関西万博 基本計画 (<https://www.expo2025.or.jp/overview/masterplan/>)

大阪・関西万博における目標

➤ 展示の想定

一般の方（水素に特段明るくないような方）でも理解ができ、楽しめるような内容

➤ 目標

未来に向けて、水素のある生活を体感し、その必要性や重要性を感じてもらい、後の行動変容につながるようなインパクトを与える。

具体的目標と実施内容例

● ストーリーテリング①②③

- ✓ 水素技術がどのように未来社会に貢献し、未来のエネルギーとしての役割を担っているのかをストーリー調に紹介。
- ✓ 水素の未来像（ハイドロポリス※）や、2050年の未来を描いた映像やアニメーションを活用し、視覚的に訴える。

● 具体的な体験の提供③④⑤⑥

- ✓ 水素の仕組みや利点が学べる展示や、日常生活にどのように活用されるかの展示、日本の技術力の高さを示すような展示など、インタラクティブな展示を行う。
- ✓ 実際に水素を発生させ、発電を行うような実験や、著名人によるステージでの普及啓発活動などを開催。

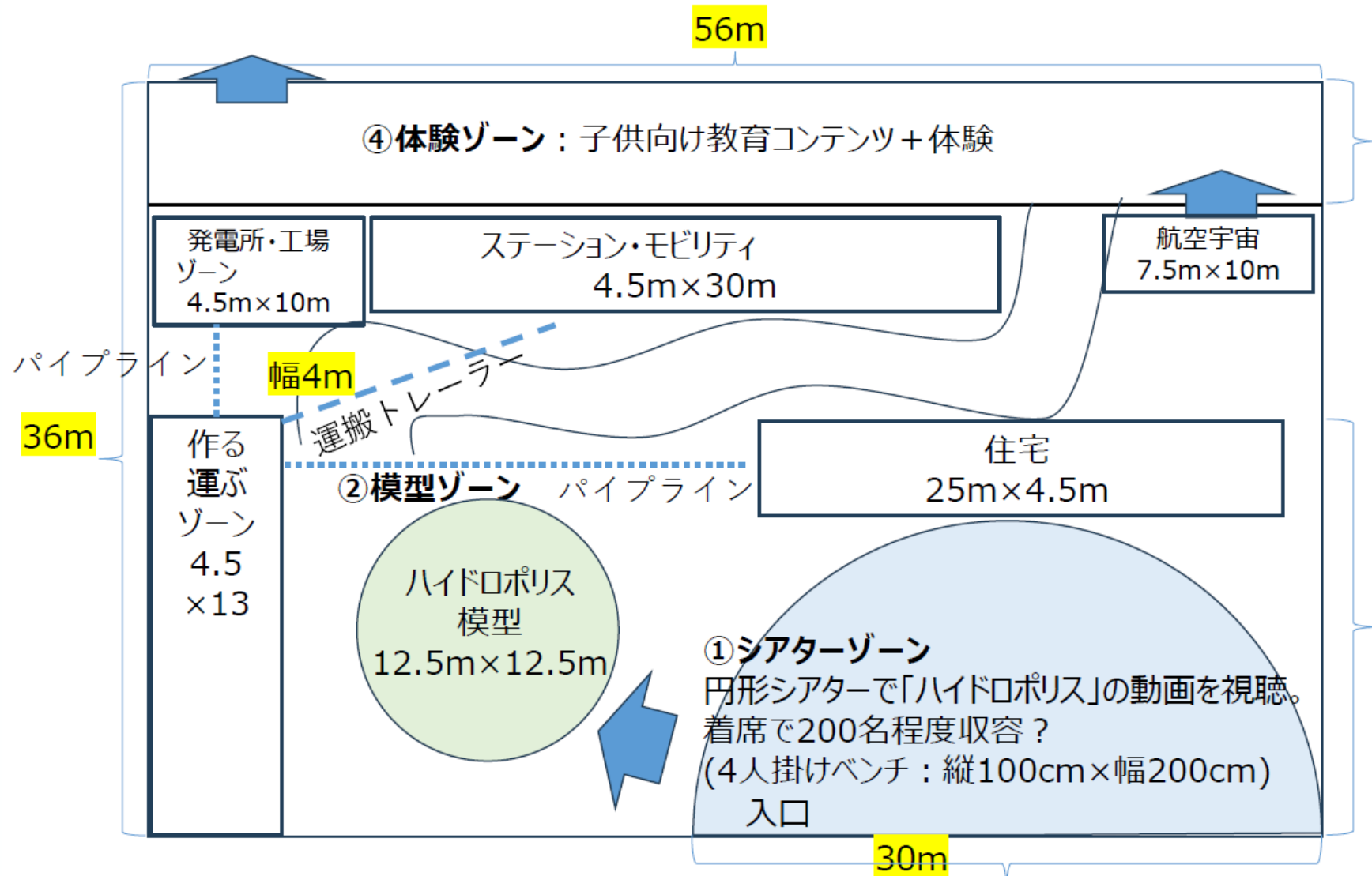
● スタンプラリーやクイズラリー等を通したインセンティブ提供

- ✓ 長期的インパクトの確保⇒意識や行動変容のきっかけになってもらう。
- ✓ 体験後も記憶や形として残り続けるよう、記念品を配布。
- ✓ イベント後もつながり続けるための施設等と連携

※ここでは、本イベント用の仮名として使用しております

イベントレイアウト案

会場レイアウトとエリア訴求ポイント



イベント詳細案

ゾーン	コンセプト	コンテンツ
①シアターゾーン	将来、水素社会として大成した「ハイドロポリス」を構想。未来の社会に具体的なイメージを持ってもらう。	円形シアターにて、「ハイドロポリス」動画を視聴
②模型ゾーン	「ハイドロポリス」の模型を設置し、①と③の橋渡し役とする。	ハイドロポリス模型の設置
③-エリア1 作る運ぶゾーン（模型・実機）	どのように水素が作られるのか、作り方に違いはあるのか、そしてどのように運ばれるのか など、サプライチェーンの出発点を体感してもらう	・ すいそフロンティア ・ 再エネ→水電解
③-エリア2 発電所・工場ゾーン（模型・実機）	モビリティのみならず産業利用でも使えること、排出削減が困難な分野にこそ水素が必要であることを訴求。また、火力発電でもCO2を減らせることを訴求。	・ 鉄鋼 ・ 火力発電 ・ 燃料電池など
③-エリア3 ステーション・モビリティ（実機・模型）	ステーションが町に溶け込み人が集まる場所になっている姿をうまく訴求し、生活の一部としても体感してもらう。	・ 自動車、農機、小さいモビリティなど ・ 人が集まる場所としてのステーション訴求
③-エリア4 住宅（実機・模型等）	一番色濃く生活の中に溶け込んだ水素であり、分かりやすいイメージ感を持ってもらう。	・ 調理器・エネファーム ・ 安心・安全のためのセンサなど
③-エリア5 航空宇宙（模型等）	宇宙でも水素が使われることを体感してもらい、可能性を感じてもらう。	・ 液体水素 ・ H3ロケット ・ ルナクルーザー ・ 宇宙水電解
④体験ゾーン	水素についての教育コンテンツや体験、トークセッションなどが出来るブースを設け、理解や興味を深めてもらう。	・ 科学実験や教育コンテンツ ・ 講演などを行うならばここ

仕様書補足等

● 3. ①出展物について ※前頁③エリア1～5にも記載

- ・ 関連企業（最大30社程度）より、装置の実物や模型等の展示を行う予定
- ・ 出展物の搬入・搬出に係る費用は、原則各企業が負担。ただし、一部負担いただく可能性あり

● 3. ②（1）各種コンテンツの製作

言語は万博ガイドラインに従い、日英を基本とするが、必要に応じて追加となる可能性あり

[2025年日本国際博覧会 多言語対応ガイドライン](#)

● 3. ③（2）2025年度末時点における定点意識調査

- ・ NEDOにおける過去の調査を参考に、アンケート項目、アンケート方法等検討すること
- ・ 過去の調査はNEDO成果報告書データベースにて閲覧可能。（報告書管理番号：20230000001124）

[NEDO成果報告書データベース](#)

仕様書補足等

- 4. 「EXPOメッセ」基本仕様について

施設の基本仕様については、下記資料を参照（P34～36）

[2024年日本国際博覧会催事施設概要](#)

- 調査委託契約書について

[調査委託契約標準契約書（2024年3月29日改正）](#)

第2条第2項 （略） 乙の再委託の額は、原則として契約金額（略）の50%未満とする。

- 提案書について

シアターゾーンにおける映像コンテンツ、機器等については、本調査事業においては製作対象外とするが、企画、実施内容については本提案書に記載すること。必要経費の積算からは除外すること。